

日曜日礼拝順序

憩いの場

2018年9月23日 午前11時 南部チャペル

“神による義認”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讚美	賛美歌164	“こひつじをば ほめたたえる”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	ペテロの第一の手紙2章1-10節	
讚美	賛美歌367	“木工のわざをば みずから努め”
説教	“祭司のつとめ”	Scroggins 由紀牧師
讚美	賛美歌177	“かみの氣息よ われを医やし”
献金		下竹由美子姉
報告		
頌栄	541	
祝福		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

“。。おおよそ、自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるであろう。” (ルカによる福音書18章14節)

昨日から今日にかけて、ユダヤ教のヨムキプル、贖罪の日であり、夫が朝早く仕事に行く途中で、シナゴグの近くを通ると、人がたくさん集まっていたそうです。この日、ユダヤ教の人々は断食や祈りに専念する日ですが、旧約聖書のレビ記において、特に強調されていたのが、大祭司が至聖所に入り民の為にいけにえの血を捧げる、という儀式でした。この儀式は古代イスラエルの人々にとってとても大事でしたが、現在では行われていません。しかし贖罪の日、クリスチャンにとっては、主イエスキリストの十字架の血によるあがないを覚えるべき日でもあります。そして、悔いあらためにおいて、非常に大切な心の在り方に関して、主イエスはルカによる福音書の中で、パリサイ人と取税人の在り方の違いを挙げて言及されています。

この二人は、義人と罪びとの象徴のような対比ですが、自分を義人とするパリサイ人が、行いの正しさを挙げて、罪びとを見下していたのとは対照的に、同じように神に向かった取税人は自分の罪を本当に悔いて、自分の罪の赦しを願っていました。この二人のうち、神により義とされたのは、取税人の方でした。私たちは、とかく自分よりも他人に厳しい目を向けることが多く、特に宗教的な環境に長くいると、もともと自分が正しかったような気になってしまうこともあります。しかし、私たち人間は罪びとであり、神のご慈愛による、主イエスキリストの救いゆえに、義とされたことを常に思い出すべきでしょう。断食をしたり、神にささげることがよい行いですが、それだけでは救いに決して至らず、自分が罪びとであると認め、神に救いを願う、この心こそが尊いものである、と主イエスは言われました。私たちがいつも素直な心で神に向き合い、平安を得られますようにお祈りいたします。(Scroggins 由紀)

記事:消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、Chieko Dano 姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、Donna Barlow 姉、カレン語部の Pastor Roger など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

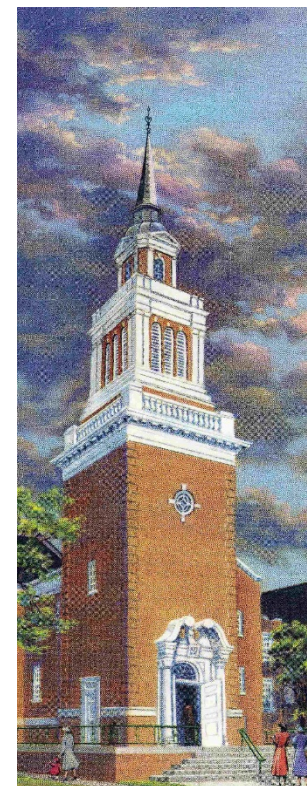
お知らせ

—9月30日は礼拝後、ランチ親睦会がもたれます。どうぞ皆さん、一品を持ち寄りご参加ください。

—11月4日は合同礼拝がありますが、そのときに全教会のバプテスマも行われます。イエスキリストを主と信じ、主と共に生きる新しい人生を歩みたい方々はバプテスマ（浸礼）を受けられます。バプテスマについての受講が必要なため、ご希望の方は10月7日までに由紀牧師までご連絡ください。

今週の讃美：主よ誰よりも

<https://www.youtube.com/watch?v=6iP1vzmTiFM>



週報

第3690号

2018年 9月23日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

発行：2018年9月19日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200 Ex.

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200
Web: www.northshorebaptist.org